



よりよい町政に 向かって!



Q. 青山保育園・さざんかの 指定管理者制度を聞く

A. 民間のノウハウを活用し、
住民サービスを向上させる 今村一正 議員



指定管理者制度導入をする青山保育園とさざんか

Q なぜ民営化をするのか。
A 福祉課長 新栄学区は、人口増加で保育需要が増え、施設全体の有効利用が課題である。民営化により、民間ノウハウなどを活用し、住民サービスを向上させるため。

Q 不安など。しかし先進自治体では運用開始以降、課題をクリアして、8割以上の保護者が高評価している。

Q 保護者への説明会は。人・株式会社など。町の選定審議会で決定する。

Q 現在の職員の処遇は。正職員は他の2園に異動。臨時職員は希望により、2園に異動か、管理者で正社員として雇用してもらいたい呼びかけ。

Q メリットは、経費節減、質の高い保育サービス、特徴ある保育など。

Q 対象の指定管理者は、26年早々にする。管理者決定後も再度、説明会を行なつ。

Q 対象の指定管理者は。人・学校法人・NPO法人による園児や保護者の実績のある社会福祉法

Q 近年猛暑が続き、児童生徒の熱中症が心配である。学校は扇風機を設置して対応している。全国の学校では、ミストシャワーや遮光ネットを設置して対策に効果をあげている。小中学校に是非設置してはどうか。

A 教育部長 ミストシャワーなどのことは認識している。調査によると、費用も安価で



日進市北小学校の
ミストシャワー

A. 小中学校に 熱中症対策を 前向きに検討する

効果的であることが分かった。全小中学校への設置に向けて前向きに検討していく。保育園や公共施設への設置は、まず学校優先で、その後検討していく。

A 福祉課長

A 福祉課長